

平成27年第5回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問項目
1 (6番) 原口 政信	1 山家地区の産業廃棄物処理場について	(1) 産業廃棄物処理場の火災事故について
		(2) 山家一区産業廃棄物処理場（汚泥処理場）の対策について
	2 青少年の健全育成について	(1) スマートフォン等による福祉犯罪の対策について
2 (9番) 西村 和子	1 市政への市民の意見の反映について	(1) パブリックコメント実施要綱の目的と定義について
		(2) 今年度と昨年度に行われたパブリックコメントの実施内容と出された意見の数について
		(3) 市政にいかされた意見と採用されなかった意見について
	2 ごみ減量について	(1) ごみの排出抑制・再資源化のための市民啓発等について
		(2) 行政区単位で行われている資源ごみ回収量の過去3年の推移と市の考え方について
		(3) 生涯学習センターや各コミセンで実施されている料理教室等において、ごみの分別啓発をしてはどうか。
3(1番) 古賀 新悟	1 山家地区の産業廃棄物処理施設について	(1) 県がH27年6月1日付けで（株）スタンツに対し出した改善命令は、履行されているのか。
		(2) スタンツが放つ臭気、雨による汚泥のオーバーフローが危惧されている。対応は充分と言えるのか。
		(3) スタンツの営業は、現在も行われているのか。
		(4) 適正な維持管理ができないのなら、県に処理施設の閉鎖と、汚泥の撤去の代執行を求めるべきではないか。
		(5) （有）博南開発が起こした10月8日の火災について維持管理は、問題はなかったのか。市の対応は。
		(6) 博南開発のこれまでの排ガス・ダイオキシンの数値はどうだったのか。市として把握していたのか。
		(7) 多数の産廃施設と危険がある中、エコ・センチュリー21株式会社の計画は市として撤回を求めるべき。
	2 子どもの医療費について	(1) 自己負担を無くし完全無料化で対象年齢を12歳年度末まで拡大した場合、市の財政負担はいくらか。
		(2) 子どもの医療費は子育て支援の観点から当面、小学校卒業まで無料にすべき。
	4(2番) 城間 広子	1 (株)産興処分場周辺の環境保全について
(2) 今も処分場外に流出しているウランの問題について		
2 保育の充実について		(1) 直近の待機児童数、および認可保育所の定員増、増設予定について
		(2) 子ども子育て支援新制度で、保育時間が標準時間区分と短時間区分になったことについて
		(3) 年少扶養控除の廃止にともなう多子世帯の負担増について
		(4) 送迎等の負担が重い兄弟別々の保育所通所の解消を
		(5) 育児休業中の0歳児～2歳児クラスの兄弟の継続保育を
		(6) 保育に関わる臨時職員の待遇改善について
3 高すぎる介護保険料の引き下げについて		(1) 4月からの公費投入による低所得者の保険料軽減内容について
		(2) 国に負担を求めるとともに、国民健康保険と同じように市の一般会計からの繰り入れを

平成27年第5回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問項目
議席番号 5 (17番) 辻本 美恵子	1 地球温暖化問題について	(1) 温暖化防止計画の進捗状況はどうか。
		(2) 目標と改定計画はあるか。
		(3) 市役所における削減行動計画の現状はどうか。
		(4) 再生可能エネルギーの普及計画はどうなっているか。
	2 健康づくりについて	(1) 将来の医療費、介護費用をどう考えているか。
		(2) 健康な市民を増やすための施策の推進状況。
		(3) 施策を展開するための体制はどうなっているか。
	3 地域包括ケアシステムについて	(1) 現時点で、どのようなことができているか。
		(2) 今後の課題はなにか。
		(3) コミュニティでの展開は、どのように進めているのか。
		(4) 新オレンジプランとの連携はどのように考えているか。
	6 (11番) 平嶋 正一	1 人口減少地域に対する支援について
(2) 筑紫野市まち・ひと・しごと創生総合戦略において人口減少地域についてはどのように述べてあるか		
(3) 人口減少地域に対する定住(移住)促進費の創設についての考えはあるか		
(4) 新運行のカミーリヤ巡回福祉バスは、予約制等の運行配慮はできないか。		
2 紫草に対する支援について		(1) 紫草の復活にどのような支援と今後の支援についてはどのように考えているか
		(2) この紫草を「市の草」に制定できないか
3 都市計画道路の原口鬼ノ面線の整備について		(1) 市内の都市計画道路が100%整備されたら、市内はどのような姿に形成されているか、整備計画は
		(2) 都市計画道路原口鬼ノ面線を整備するべきと考えるがどのように考えているか
7 (10番) 阿部 靖男		1 貧困の負の連鎖をたちきるための施策について
	(2) 生活困窮者自立支援法の任意事業(学習支援)について	
	(3) 子どもの貧困対策推進法に対する市独自の計画について	
8 (12番) 中山 雄夫	1 筑紫野子ども市議会の設置について	(1) 選挙年齢の変更に伴い、筑紫野市に、子ども市議会の設置が必要と思うが、どう考えられますか。
		(2) 市議会の重要性和、ふるさと筑紫野市を愛する、教育施策をお考えでしょうか。
	2 正規雇用の促進について	(1) 働く市民の生活安定の為、正社員化の促進が急務と思われませんが、どう考えられますか。
		(2) 非正規労働者(パートや派遣労働者等)の正規雇用化を支援する筑紫野市の施策はどうなっていますか。
9 (15番) 田中 允	1 マイナンバー制度の独自活用について	(1) マイナンバー制度とは

平成27年第5回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問項目
		(2) マイナンバー制度のメリット・デメリット
		(3) 市独自のマイナンバー制度の活用について
		(4) マイナンバー制度を活用した市独自の地域通貨の取り組みについて(福祉通貨・時間通貨等々)
10(7番) 宮崎 吉弘	1 災害対策について	(1) 防災会議の開催状況について
		(2) 関係機関との連携について
		(3) 防災マニュアルについて
11(8番) 山本 加奈子	1 子どもの貧困対策について	(1) ひとり親家庭の支援(親の学び直し)について
		(2) 高校生等奨学給付金制度の周知について
	2 子ども・子育て支援について	(1) 子育て支援センターの相談件数の推移と分析、支援の取組みについて
		(2) 保育の量の見込みと、確保の方策の中に届出保育は含まれているのか
		(3) 小規模保育等への移行希望に対する市の見解について
	3 ロタウィルス予防接種について	(1) 乳幼児へのロタウィルス予防接種の公費助成について
12(3番) 白石 卓也	1 防災・減災について	(1) 筑紫野市ハザードマップの周知度について。
		(2) 地域、団体等に対する防災・減災等について過去の活動実績は。
		(3) 今後の防災・減災における市民意識向上のための計画について。
	2 主権者教育について	(1) 義務教育期間において、公選法改正前と後の違いは。
		(2) 今後の取組みについて。
13(13番) 井上 剛士	1 小中学校における、ICT利活用教育について	(1) 小中学校教育のICT利用目的と、使用状況について。
		(2) 今後の、ICT利活用について。
14(18番) 上村 和男	1 TPP(環太平洋経済連携協定)参加後の影響、対策について	(1) TPP環太平洋経済連携協定参加による筑紫野市農業への影響をどのように見通しているか。
		(2) 農業にとどまらず医療をはじめ国の形さえ変えかねないと言われていたが、どのように認識しているか。
		(3) 市長はTPP参加に反対を表明されていたが、国の動向とは違うようだが、どのように行動されるのか。
	2 地方版総合戦略構想について	(1) 地方版総合戦略構想が各地方自治体の課題になっている。筑紫野市では、どのような内容になっているのか。
		(2) 地域経済の活性化にどう繋げていくのか。そのための事業は準備されているのか。
		(3) 今こそ、行政のリーダーシップが問われています。どのように認識していますか。